

令和5年度

第5回山鹿市地域公共交通活性化協議会 議事録（要旨）

令和6年3月27日作成

山鹿市地域公共交通活性化協議会 会長 柿本 竜治

【 日 時 】 令和6年3月21日(木) 14時00分～14時30分

【 場 所 】 山鹿市役所4階 401会議室

【 出席者 】 19名 (敬称略)

区分	団体・役職	氏名
会長	熊本大学(くまもと水循環・減災研究教育センター長) 教授	柿本 竜治
委員	山鹿市区長協議会連合会(山鹿) 会長	徳永 龍二
委員	山鹿市区長協議会連合会(鹿本) 副会長	緒方 昭弘
委員	山鹿市区長協議会連合会(鹿央) 副会長	上田 暢一
委員	山鹿市老人クラブ連合会 会長	阿蘇品 欣友
委員	山鹿市地域婦人会連絡協議会 会長	松尾 和子
委員	一般社団法人熊本県バス協会 専務理事	富田 廣志
委員	九州産交バス(株) 営業部営業部長	岩永 謙二 代理:内野 雄太
委員	産交バス(株) 営業企画課長	佐藤 正直
委員	堀川バス株式会社 取締役統括部長	田中 智太郎
委員	一般社団法人熊本県タクシー協会 専務理事	吉田 光義
委員	山鹿市タクシー業者会 会長	宮崎 一雄
委員	全九州産業交通労働組合 副執行委員長	貢 博之
委員	九州運輸局熊本運輸支局 首席運輸企画専門官	白石 勇人
委員	熊本河川国道事務所山鹿維持出張所 所長	松田 徹 代理:佐々木 徹哉
委員	熊本県 鹿本地域振興局土木部 維持管理調整課長	堀田 敬二
委員	山鹿市 建設課長	淵上 邦広
委員	山鹿警察署 地域交通課長	鍋田 雄仁
委員	山鹿市 市民部長	池田 淳志

【 欠席者 】 4名 (敬称略)

区分	団体・役職	氏名
委員	山鹿市区長協議会連合会(鹿北) 副会長	川崎 美明
委員	山鹿市区長協議会連合会(菊鹿) 副会長	菊川 房継
委員	九州運輸局熊本運輸支局 首席運輸企画専門官	田村 正宜
委員	熊本県 交通政策課審議員	高松 江三子

【 事 務 局 】 市民部 次長 山城 一夫
地域生活課 課長 豊田 義幸
地域生活課 審議員 田代 絹代
地域生活課 活動支援係長 阿蘇品 邦彦
地域生活課 主任 丸山 和也

【 計画策定業務受託者 】 復建調査設計株式会社 竹隈 史明
河原 慶佑
宮崎 公男

【 議 題 】

◆協議事項

(1) 山鹿市地域公共交通計画（案）について

【 公開状況 】 公 開

【 傍聴者数 】 0 名

【 所 管 課 】 地域生活課 活動支援係 (直通：43-1114)

【 発 言 要 旨 】

◆協議事項

(1) 山鹿市地域公共交通計画（案）について

※事務局より資料を用いて内容を説明した。

<発言要旨>

会 長：パブリックコメントで意見が寄せられなかったということであるが、どのような手段で公表をされたのか。

事務局：山鹿市ホームページへの掲載、山鹿市役所本庁及び市民センター4箇所での資料閲覧、山鹿市の携帯アプリ「やまがメイト」での配信により、パブリックコメントを1ヶ月間実施し、周知を行った。

委 員：公共交通を利用される方はお年寄りの方が多いため、ホームページなどはなかなか見られないと思う。今後、パブリックコメントを実施される際には、高齢者にも対応した実施方法について検討していただきたい。

事務局：承知した。

委 員：概要版は非常に見やすく、分かりやすいと感じた。ぜひ今後は概要版も活用して計画の周知を行っていただきたい。また、5か年の計画になるが、毎年の評価を実施していただきたい。激しい世の中の動きがあるなか、ハードルが高い施策もあるかと思う。特に、施策9の定例会議についてはぜひ実施していただき、交通事業者とコミュニケーションをとっていただきたい。大きな会議でなくても良いと思うため、担当者同士の意見交換など、気軽に実施していただき、世の中の動きにあった施策を実施できればよいと考える。

<協議結果>

委員一同、異議なし（承認）

◆その他

(1) 令和6年4月実施の路線バス減便について（報告）

※九州産交(株)より資料を用いて内容を説明した。

<発言要旨>

委員から発言なし